

令和3年7月16日

学生各位

令和3年度 秋学期全学教育科目の授業実施方法について

高大接続・全学教育推進センター全学教育部門長
教養教育主事

令和3年度秋学期の全学教育科目の授業実施方法（遠隔オンデマンド・対面・遠隔リアルタイム・ハイブリッド(併用)）について、取扱いを下記のとおりとしますので、確認願います。

記

1. 全学教育科目の開設方針について

(1) 全学教育科目（英語・初修外国語以外）は、大人数の授業が多く、また、例年は受講調整（履修希望者が所定の定員を超えた場合抽選等を実施）が行われる科目もあることから、令和3年度は主として完全オンデマンド型遠隔授業（学生が視聴する時間帯を比較的に選べる授業であり、帰宅後〔学外〕での受講を想定）で開講することを原則とします。

なお、対面で実施する科目もありますが、1週目及び2週目の授業は、「遠隔オンデマンド型」で開講されます。（この場合、担当教員が、授業支援システムで授業実施方法の周知を行います）

(2) 外国語科目（英語、初修外国語）及び健康スポーツ科目は、対面で実施することを原則とします。

(3) 教室で行う授業は、試験定員（収容定員の約5割～7割）を上限に、教室の態様や授業の実施方法等を考慮して履修者定員を設定し実施します。対話の少ない一方向講義形式の授業では、座席の左右の間隔を空けた試験定員とし、語学等の対話型授業においては、前後左右1席ずつ（1m程度）間隔を空けた、市松模様での座席配置としています。

(4) 学内で感染者が発生した場合や地域の感染拡大状況が悪化などした場合は、対面授業の実施を中止して、遠隔オンデマンド授業に切り替える可能性がありますので、YNU 授業支援システムを必ず確認するようにしてください。

【参考】

◆令和3年度 全学教育科目/教養教育科目 時間割表 掲載場所

YNU 授業支援システム> 講義一覧

科目名：【連絡専用】教育企画課全学教育係

<https://lms.ynu.ac.jp/>

◆電子シラバス

https://risyu.jmk.ynu.ac.jp/gakumu_portal/Public/Syllabus/

◆横浜国立大学 対面授業における感染防止ガイドライン

横浜国立大学 WEB サイト 新型コロナウイルスに係る本学の対応>皆様へ

https://www.ynu.ac.jp/about/president/message/message_03.html

◆令和 3 年 3 月 16 日付「令和 3 年度の授業実施方針等について」

横浜国立大学 WEB サイト>Headlines

<https://www.ynu.ac.jp/hs/kyomu/26060/detail.html>

2. 全学教育科目の対面授業の代替措置申請について

学生本人や同居家族に重症化リスクが高い基礎疾患がある場合、もしくは、学生本人や同居家族が対面授業に参加することに心理的な不安がある場合は、所属学部からの案内に従い、対面授業の代替措置申請を行ってください（申請方法、時期については、所属学部を確認してください）。所属学部より、申請が認められた学生は、対面授業の代替措置を受けることができます。

秋学期の全学教育科目では以下のとおり代替措置を実施します。

（1）外国語科目（英語・初修外国語科目）の代替措置

外国語科目（英語科目、初修外国語科目）を、秋学期セメスター科目として、「遠隔リアルタイム」の方法で、下記のとおり、新規に開講します。

① 英語実習科目の開講科目

英語 LR、英語プレゼンテーション、英語ライティング、英語実習 2

② 英語演習科目の開講科目

英語演習 1a、1b、1c

③初修外国語「〇〇語実習 2」の開講科目

中国語実習 2、ドイツ語実習 2、フランス語実習 2

※「第 3 ターム」に代替措置として遠隔にて開講した「実習 1」科目言語のみの開講とします。

④初修外国語演習科目の開講科目

履修希望のあった言語について開講することとします。

⑤開講曜日・時限

秋学期のセメスター科目として、下記のとおり開講します。

開講曜日：土曜日（10/9,16,23 11/6,13,20,27 12/4/11/18,25 1/8,15,22,29 2/5(試験日)）

第 1 時限：英語ライティング

第 2 時限：英語 LR(※) / 英語演習科目 / 英語実習 2

第 3 時限：英語プレゼンテーション

第4時限：初修外国語実習科目

第5時限：初修外国語演習科目

※英語 LR について

秋学期土曜日開講の英語 LR の履修対象者は1年生です。英語 LR/英語実習 1LR の再履修については、従来オンデマンド型の再履修科目を開講しているため、今回の代替申請には含まれません。履修方法の詳細は、秋学期開始直前に授業支援システム（【連絡専用】英語教育部）に掲示物が掲載されますので、必ず確認してください。

【参考】

※検定初修外国語科目について

外部検定試験について一定レベルのスコアを獲得した場合に単位認定する「検定初修外国語科目」があります。全学教育科目履修案内 P33 に記載のとおり、1言語につき1回まで、2単位を認定するもので、卒業に必要な初修外国語の単位に算入することができます。対面授業に参加できない場合、単位修得の代替手段として、検定初修外国語科目の制度を活用することも検討してください。

※英語にも「検定英語」科目がありますが、卒業に必要な外国語科目の単位には算入されません。ただし、卒業に必要な全学教育科目の単位数の合計には算入されます。また、経済学部・経営学部では学部独自の制度がありますので、希望の場合は所属学部の学務係へ相談してください。

(2) 全学教育科目（英語・初修外国語以外）の代替措置

対面で実施する全学教育科目（英語・初修外国語以外、時間割表の記号：B）は、代替措置として遠隔授業は開講しません。

過半数以上の全学教育科目（英語・初修外国語以外）は、遠隔の方法で開講されますので、対面以外で実施される科目を履修してください。

なお、今年度に対面実施の科目を再履修する必要がある場合は、同一区分（基礎科目(人文社会系、自然科学系)、グローバル教育科目、イノベーション教育科目）において、遠隔の方法で実施される他科目を履修してください。

また、再履修手続きは通常と異なりますので、必ず所属学部の学務(教務)係へ相談してください。

【本件問い合わせ先】

学務部 教育企画課 全学教育係

Mail: kyomu.kyoiku@ynu.ac.jp

※卒業・進級要件に関する質問は、所属学部の学務（教務）係へお問合せください。